



速報第10号  
発行  
富山国際大学附属高校 新聞部  
富山市願海寺4-4-4  
E-mail:  
press@tuins-h.ed.jp

# We are New Teachers!

## 新任先生の魅力を紹介!

この4月から、われらが国際高校に新たに着任された3人の先生方を紹介します。インタビューの機会がなく大変遅くなりましたが、この機会に新任の先生方を身近に感じてください!

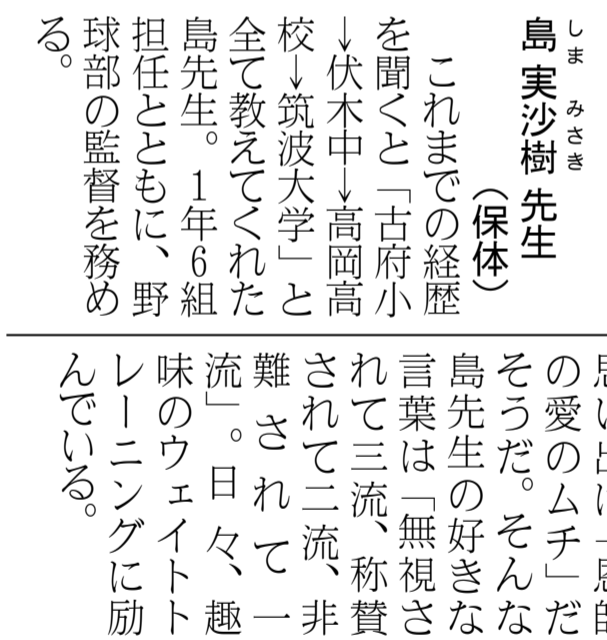


おくざわ ひさお  
奥澤 久夫先生

(国語)

国際生の印象を「グローバルですね」と話す奥澤先生は1学年副主任を務める。趣味は「山歩き」と健康的で、高校時代は部活動に熱中したそうだ。国際高校に来

られる前は36年間、公立中学、公立高校で国語教師として勤務。幅広い教員経歴を持っている。好きな言葉は「A rolling stone gathers no moss.」(転がる石には苔が生えない)。生徒達に向けて「大志を抱け!! はばた



しま みさき  
島実沙樹先生

(保体)

け!!」と力強く語った。

これまでの経歴を聞くと「古府小↓伏木中↓高岡高校↓筑波大学」と全て教えてくれた島先生。1年6組担任とともに、野球部の監督を務める。



なかがわ ゆうと  
中川 祐人先生

(英語)

京都の大学を卒業後、某製造業の会社で7年間勤務、その間に通信講座で教員免許を取ったという異色の経歴を持つ中川先生。趣味はカラオケで、最近はいちよく弾いて

国際生の印象を「大人しい」と語る島先生は、「ルールを守ろう」と生徒達に語りかけた。



るといふ。高校時代は演劇部の活動に打ち込んだ。アメリカでの語学研修も印象に残っている。国際生は個性的な生徒が多く、学校はそれに満ちていると感じている。そんな中川先生の好きな言葉は、「みんな違って、みんないい」。生徒に向けて「気軽に話しかけてください」と話していた。